
風の愚痴話

T R I C K

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

風の愚痴話

【Nコード】

N2515W

【作者名】

TRICK

【あらすじ】

風が愚痴を言うだけです。

風のイメージが損なうので読むのに注意してください

（前書き）

風のイメージ崩壊につながるかもしれないので気を付けてください。

こんにちわ、僕は風と言います。

風といえばあの風です。

昔の僕は人間たちの頭上で杞憂気ままに世界中を旅をしていましたが、

もう良い年なんだからと思って、今はお仕事をさせてもらっています。

お仕事といつても今までと同じく世界中を浮遊するだけですが、今回は杞憂気ままではなく、決められたルートで通っているのです。最近の人間たちは昔とは違い、風力発電やらで風を必要としているので

相当な風を送ってやらなければならないのです。それがつらくても大変なのです。

送り過ぎると胃が痛くなるし、加減に送るとノルマが足りなくなつて上司の人に

怒られるのでよくストレスが溜まっています。

温厚な僕でもストレスが溜まると酒でも飲んでヤケクソになるがあります。

そのヤケクソが台風となつて、人間たちに被害を与えてしまいが、

それで僕のストレスが解消されるので勘弁していただきたい。

台風で亡くなった人間がいるらしいですが、

そんなものは竜巻・地震に比べたら微々たるものですよ。

それに正直言えば僕は人間はあまり好きではありません。

我がままで欲望深い、愚か者で弱いくせに威張っているちっぽけな存在、

だから、別に台風で人を殺しても僕は何とも思いません。

これは人間が虫を無意識で殺す場合と同じ感情ですね、これは。

まあ、今年も暴れさせてもらいましたよ、今までよりストレスが溜まっていたのですから……。

えっ？ストレスの原因は何ですって？

それは言えませんよ。何だか恥ずかしいじゃないですか

えっ、この酒をくれるんですか？いや、結構な上玉じゃないですかあ！

せっかく、くれた手前……、話さないわけにもいきませんよね。

それでは仕方ありません。まあ、ストレスの原因は多々ありますが、一番の原因はやはり仲間関係ですね。

僕の他にも仲間がいてね、上司の太陽さんや同僚の雨雲さんなどです。

いっぱい仕事の仲間がおりましてね、まあ、それなりと不満があるのですよ、

……、ん、この酒は上手いですね。おっと、失礼しました！

例えば、上司の太陽さんは照らす仕事をしています。

でも、あの人は僕みたいに特別な力をいれなくても

普段から輝きっぱなしですから仕事がすごい楽なんですよ

それなのに僕より給料が高いんですから、必死に頑張っている僕がまるでアホみたいですよ。

まあ、上の人は大抵はそんなに働かなくても、

結構な給料を貰えるとかきまえているので

まだ良い方ですけど……。

ちよつと、飲ませてください。

グビッ、グビッ、グビッ……、かーっ！たまりませんな！

本当にうまい酒ですね！どこで買いになったのですか。

え？まずは話からですって？まあそうですね、すいません。

まあ、太陽さんは良い方なんですけど、

雲関係の連中らのやり方には到底我慢できませんね、僕はね！

雨雲さんは良い方ですよ。きちんと仕事をしてくれて、紳士的で優しいんですか……。

雪雲さん、あられ雲さんが仕事の内容的にも性格的にひどいんですよ〜！

あられ雲さんと雪雲さんはただ人間が嫌がることしかないからね……。ね……。

グビッ、グビッ……。

雪雲さんは子供だけには喜ばれるけど、

あられ雲のあれは無駄な努力ですよ、むしろ絶対に楽しんでやってみますよあれは！

僕はね。人間が好きではないけど、さすがにヒドイと思いますね〜！

おまけに性格はナルシストときている。自分には甘く、他人には厳しい、

まさにカスな雲たちですよ〜。大体雲なんてわけ分らないじゃん、あんなふわふわ〜ってした奴がどこがいいの？キモチ悪いじゃないすか！

あゝ、段々イライラしてきましたあ！ストレスが溜まってきましたあ！

ちよつとひと暴れしていいっすか？え、台風になっちゃうから駄目だって？

うつせえ！俺に指図すんな、バーロオイ！うひょ〜〜〜〜〜〜！

その後、酒を飲んで酔っ払った風さんはいつもより台風を2個出していきました。

次の日にはストレス解消をされていましたとさ。

終わり

（後書き）

どうでしょうか？

そんないな気がしますが、
自分のにはある程度は面白く書けたと
自負したいです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2515w/>

風の愚痴話

2011年10月9日14時52分発行